

三重県内の道路交通量の推移（令和5年2月）

令和5年2月の主な県管理道路の交通量推移についてお知らせします。

○前月との比較

県内10地点のうち、
9地点で増加しました。最も増加したのは津でした。
1地点で減少しました。減少したのは桑名でした。

○前年との比較

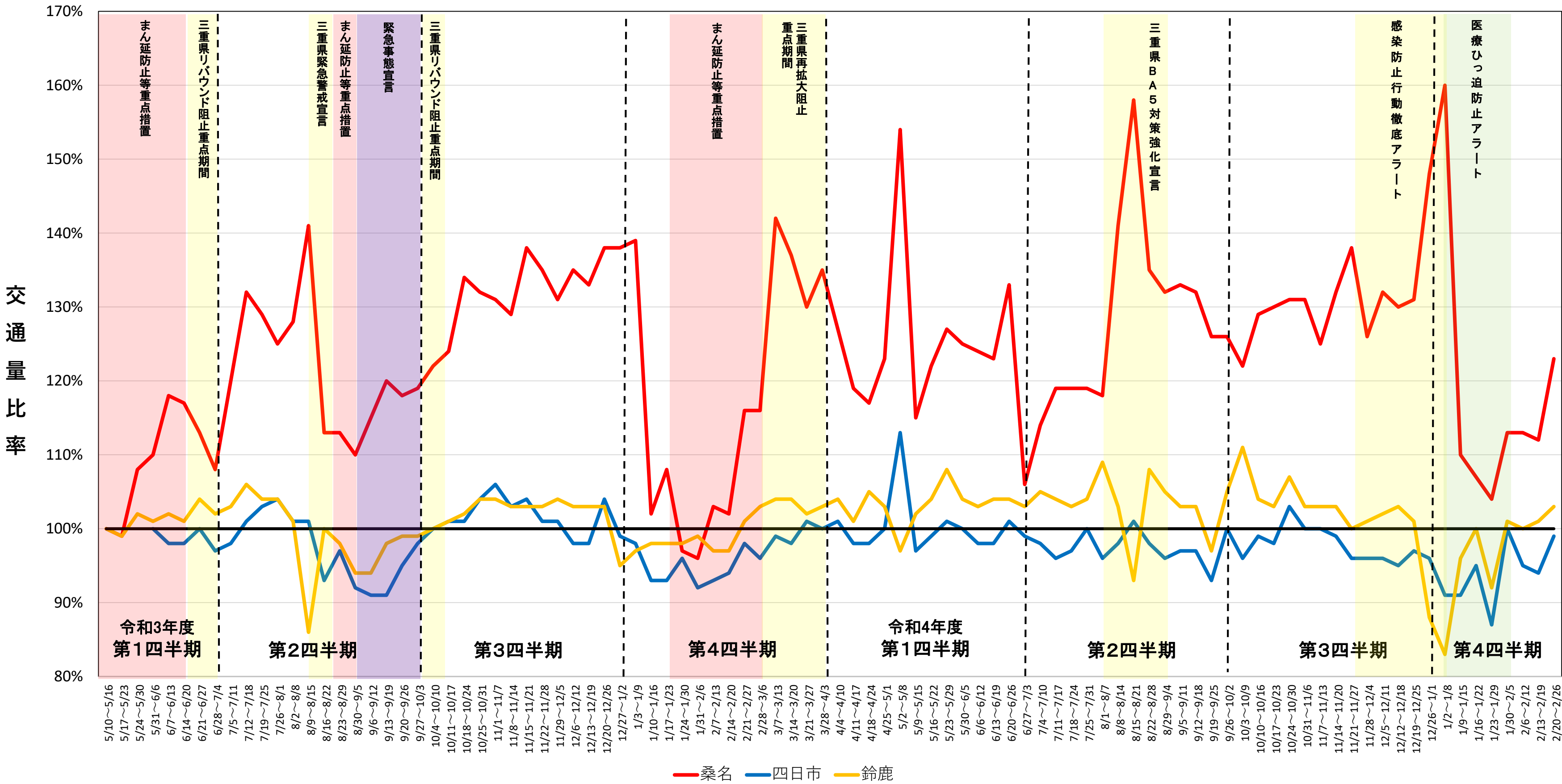
県内10地点全てで増加しました。
最も増加したのは志摩でした。

<県管理道路> 全車種・全日

地域		設置箇所特性	前月比 (対 R5.1)	前年比 (対 R4.2)
北勢	桑名	観光地周辺	-5%	+9%
	四日市	観光地周辺	+7%	+3%
	鈴鹿	観光地周辺	+10%	+4%
中勢	津	IC周辺	+13%	+12%
	松阪	IC周辺	+8%	+7%
伊勢志摩	伊勢	観光地周辺	+3%	+13%
	志摩	観光地周辺	+10%	+18%
伊賀	伊賀	観光地周辺	+4%	+4%
東紀州	尾鷲	IC周辺	+5%	+9%
	熊野	広域防災拠点付近	+11%	+3%

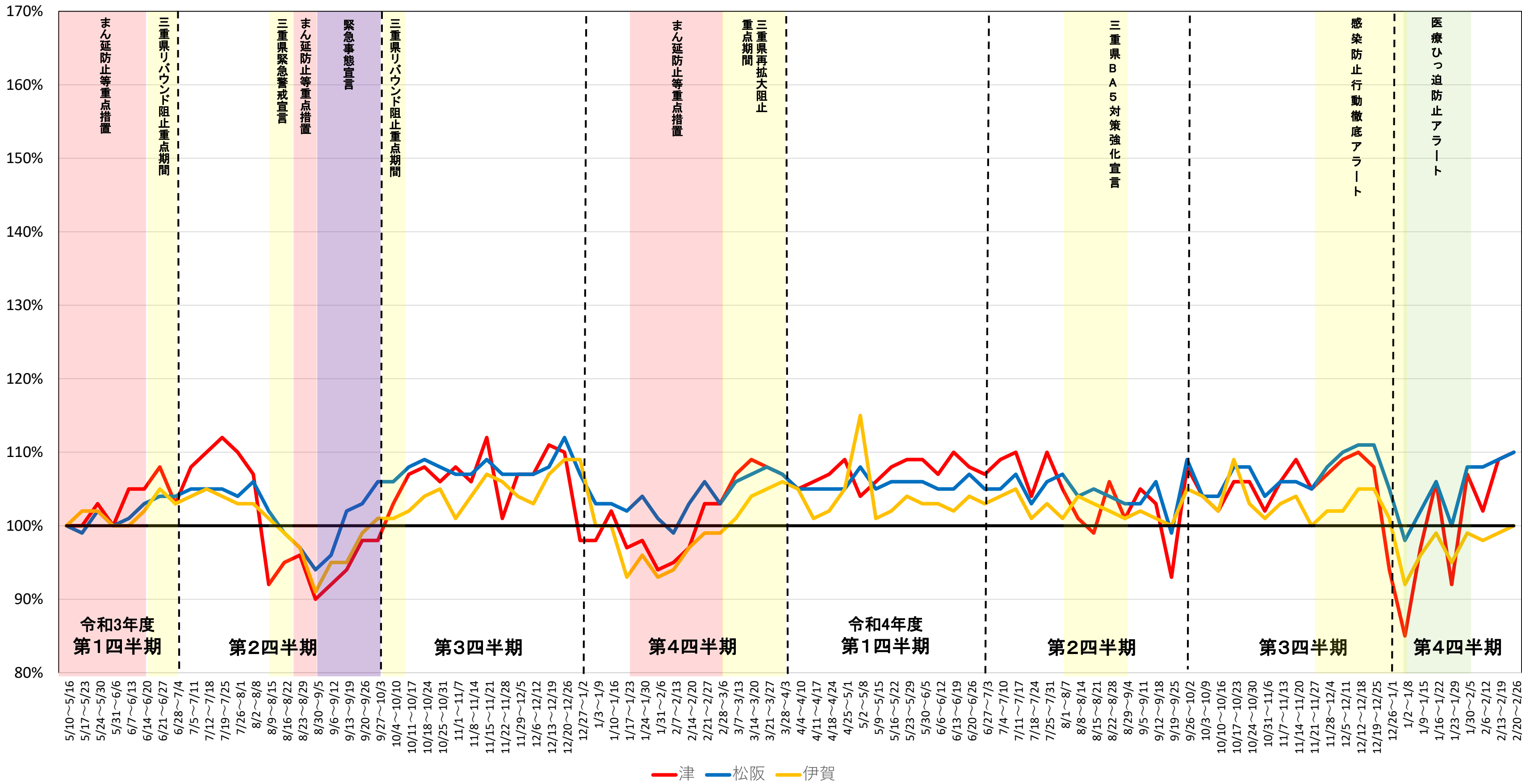
※各月の平均に対する増減としています。

なお、交通量の欠測等の異常値を除いた値を使用しています。

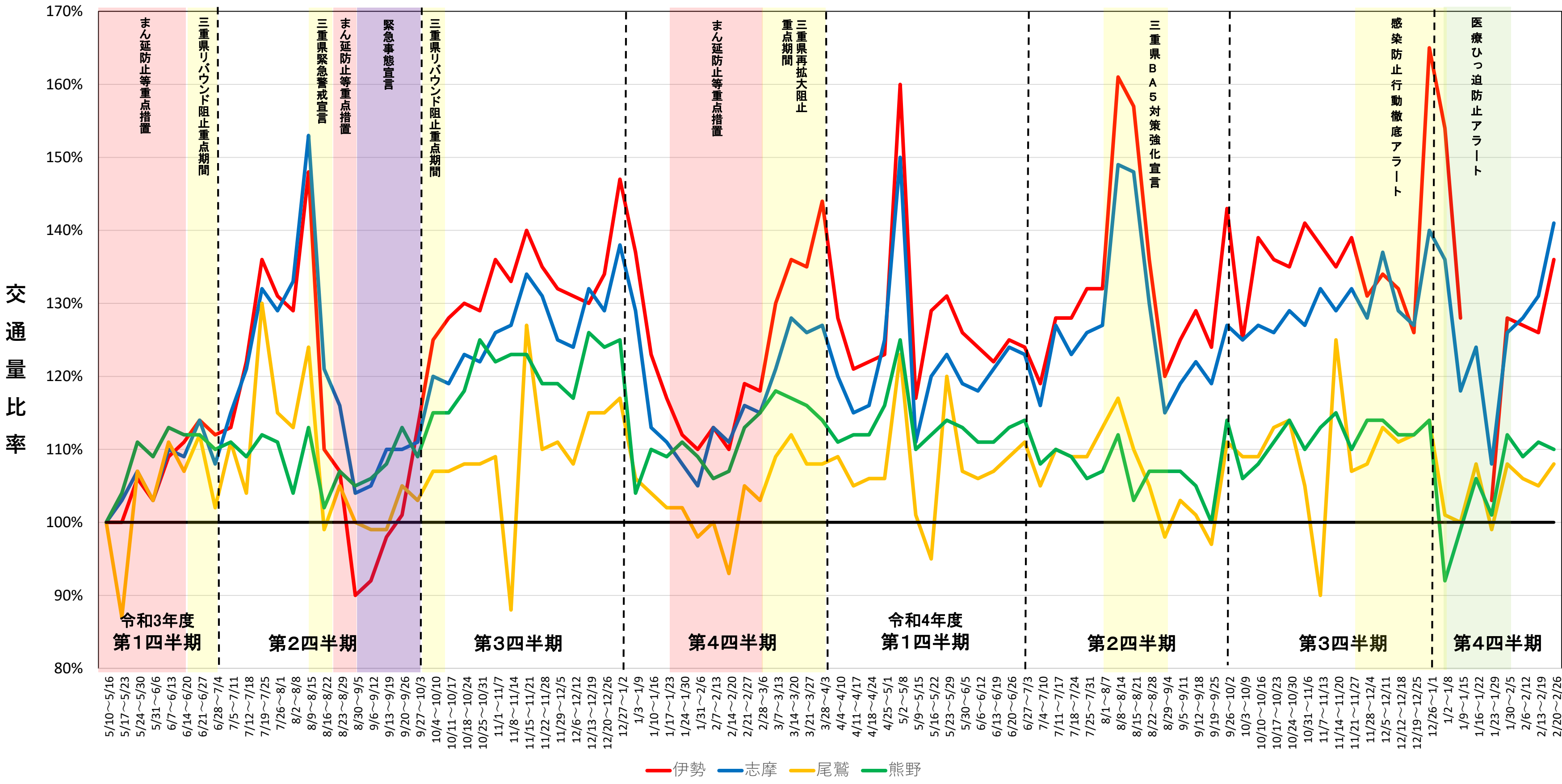


※令和3年5月10日(月)~5月16日(日)の平均交通量を基準に交通量の増減を表示

交通量比率



※令和3年5月10日(月)~5月16日(日)の平均交通量を基準に交通量の増減を表示



※令和3年5月10日(月)～5月16日(日)の平均交通量を基準に交通量の増減を表示
 ※熊野尾鷲道路(Ⅱ期)の開通前の尾鷲の交通量を補正しています ※令和5年1月16日～令和5年1月22の伊勢は欠測